

雄峰の由来

「風雪に耐えた高峰は  
雄大で気品と自信に満ちている」

# 雄峰

第167号

編集・発行 PTA広報部

鹿児島市郡元一丁目20番35号

令和5年12月12日

## 前へ!前へ!



### 前へ前へ

スタートの合図と同時に駆け出す瞬間、それぞれの胸にはただひたすらに「前へ前へ」という思い。懸命なその姿には大きな声援と拍手が。競技を終えると朗らかな笑顔で互いに健闘をたたえあう姿は微笑ましかった。焼けつくような真夏の陽ざしに負けてたまるかという子どもたちの熱い思いが私たち保護者の心にもくつきりと刻まれる一日となった。

### 「静思」多様性の中で 生きる」



主幹教諭  
東 佑樹

「多様性」という言葉が様々な場面で聞かれるようになりました。「人ひとり」や「自分らしさ」を大切にするという考えが尊重され、広がりを見せている現状は、とてもすばらしいことです。「多様性」の大切さは、多くの方が十分に理解していることでしょうか。しかし、周りと違う考え方を認めようとする人、排除しようとする人、笑いのネタにしようとする人がいるのも事実です。世の中の変化に、まだ「人の心」が追いついていないように感じます。多様な生き方を選択できる時代です。これからを生きていく子どもたちには、「自分にとっての幸せとは何か。」をじっくりと考えてほしいです。そして、互いの「幸せ」を知り、認め合える大人に成長し、よりよい社会をつくってほしいと心から思います。

一人一人が真剣に取り組み、熱い思いが伝わる素晴らしい運動会でした。結果は、競技の部・緑組優勝、応援の部・白組優勝でした。

第73回

2023.9.2

# 運動会



巻き起こせ 我らのおもい  
彩れ 虹色のゴール



美しい附中の整列

「仲間の為に」その思いが私

たちを一つにした。どんな逆境も乗り越える私たち附中生で附中の未来を、虹色のゴールを彩っていく。

それまで仲間と準備し練習

したその過程も含めて、私たちの運動会だ。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。

私たちが運動会は九月二日の

たった二日だけではなかった。



一生忘れない、最高の思い出  
運動会実行委員長  
三十五 山下 紗耶

最高の運動会

を創りたい、その

の一心で全力で

駆け抜けた三か月が終わった。

沢山の人の想いを巻き起こ

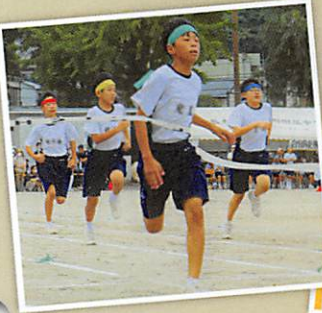
し、支えられて、一生忘れる

ことのできない笑顔溢れる最

高の運動会になった。私は運

動会に参加することが叶わな

かった。最後の最後に沢山の



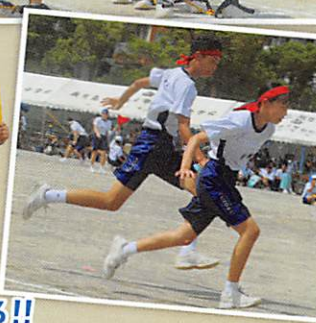
1年生「FUZOKU BAMBOO CLASSIC」



2年生「颯爽!!三位一体の疾走」



校長先生も走る!!



3年生「繋げ情熱のバトン  
彩れ虹色のゴール」

青組



黄組



赤組



緑組

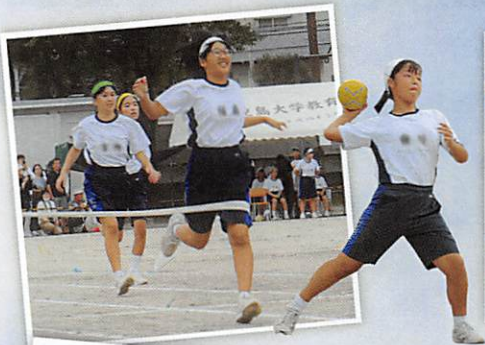


白組

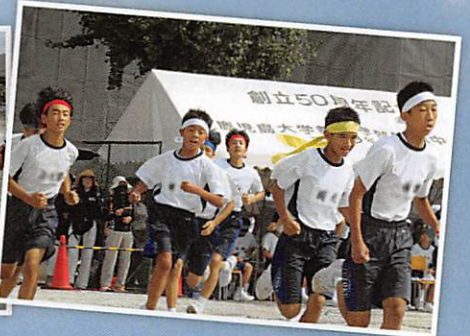


団長・副団長を中心に夏休み中から猛練習。一糸乱れぬ演舞は“静と動”に躍動。各組の団結につながりました。

笑顔あふれるフォークダンス♪



学年競技も個人競技も全力で!



緑の下の力持ち!係活動もがんばりました!

**新記録**  
1年女子  
800m走  
1年5組  
神田 菜那  
2分41秒56

**新記録**  
3年女子  
100m走  
3年4組  
中村 愛花  
13秒72

アフターコロナを迎え、舞台上での人数制限や観客の人数制限もなくマスク着用が解除された今年度の文化祭。一人一人の思いが調和し、感動に包まれた景色が彩られました。

第63回

2023.9.26

# 文化祭



越えてゆく 終わりのなき伝統  
彩る 我らの景色



2年生学年合唱「鷗」[with you]

## ～3年生 クラス合唱～

文化祭を終えて 文化祭実行委員長 (3-5) 吉川 沙耶



「文化祭スタートです」という私の声で始まった文化祭。私には印象的なものがある。それは附中生の本気の目だ。全校生徒の舞台へ向かうときの目は強い意志と緊張、期待で輝いていた。終わりのなき伝統を越えたから、その輝きが生まれたのだと思う。文化祭を終えて、過程の大切さを改めて感じた。文化祭は過程を大切にしたら大成功で終えられた。今回仲間と共に見た景色をこれからも忘れず過程の重要性を自分自身の大切な学びとして、そして宝物として意識し、今後の生活へ繋げていきたい。



3-1 ♪ 群青、正解



3-2 ♪ 言葉にすれば、キセキ



3-3 ♪ 青い鳥、宿命



3-4 ♪ リフレイン  
友よ～この先もずっと…



3-5 ♪ 信じる、ありがとう



何度も話し合いと準備を重ね、  
舞台を支えた実行委員のみなさん



## ～1年生 発表・劇～



## ～2年生 学年合唱～



### ～部活動発表～

日々の練習の成果を發揮し、素敵な発表をしてくれました。



### 生徒作品の展示 11月1日～11月10日まで、各教科の生徒作品及びレポートの展示がありました。



### ～当日の様子～

笑顔いっぱいとても楽しそうな生徒たち。



# 3年生 職場体験学習

10月24日～10月25日

2日間の職場体験学習で生徒たちは貴重な体験をさせていただきました。様々な業種56か所の事業所に御協力いただいたことに感謝いたします。



私が大人になりたい理由  
 (三十一) 徳満香那子  
 早く大人になりたい。勉強から逃げ出したい。頭が浮かぶよしくなると頭がぼんやりしてしまふ。そんな私は職場体験先の市役所で職員の方々の意外な共通点を見つけてしまった。それは大人なのに勉強し続けているということだ。私は愕然とした。しかし職員の方と接するなかで、勉強し自らを進化させながら取り組む仕事には、手応えもやりがいも生まれると気づいた。そして改めて早く大人になりたいと思った。



アプリコット



そば茶屋吹上庵



ブックセンターめいわ



鹿児島大学農学部農場



太陽の子幼稚園



おいどん市場



ハンズマン



十字屋クロス



九州電力 9508  
鹿児島市交通局



ニシムタ



鹿児島大学生協



鹿児島森林管理署



南九イリヨー(株)



和光幼稚園



おはらフーズ

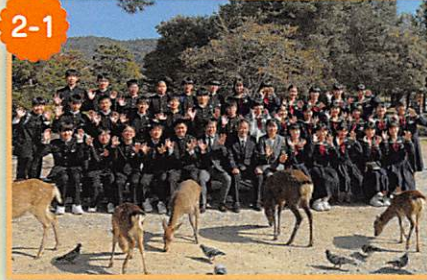


鹿児島水族館

# 2年生 修学旅行

10月24日～10月27日  
(京都・大阪方面)

もう一步、踏み出せ。  
～深めた絆を発揮し笑顔輝かせる旅～



修学旅行を終えて  
修学旅行実行委員長  
(二一四) 田中 理央

「修学旅行実行委員長をあなたに任せます。」そう告げられました。はじめは戸惑いました。みんなが最後までついてきてくれるのだろうかと不安になりました。でも、やりたくないという感情はありませんでした。むしろ、

ワクワクしました。とりあえず、自分ができることを精一杯やろう。そう、心に決めました。もちろん、成功だけではありませんでした。失敗も間違いもたくさんしました。でも、全員が最後までついてくれたから、結果、成功することができたのだと思います。二年生、そして実行委員の皆様、最後まで本当にありがとう。



# 1年生 集団宿泊学習

10月25日～10月27日 (大隅青少年自然の家)

輝け、笑顔と個性  
彩れ、虹色の未来



## 1日目 キャンプファイヤー・カレー作り



リーダーとして  
(一) 有留 慶悟  
僕は実行委員長を務め、リーダーとして大切なことを学びました。事前の準備期間では、どのような宿泊学習にして、それをどのように生かしていくのかということを考え、スローガンを決めました。一日目は緊張もあつて積極的に行動することができませんでした。二日目、三日目はその反省を生かし、積極的に行動することができました。僕は宿泊学習で、積極的に行動することが、リーダーには必要だと思いました。学んだことを活かして、今後の学校生活をよりよくしていきたいです。

## 2日目 万滝コース登山・学年親睦会



## 3日目 各コースの体験学習・解散式





# 生徒会スタート

## 新任学生会長になつて

学生会長 渡邊 娃子

私は一年間、これまでの生徒会活動で大切にしていた「皆の想いを取り入れる」ことを引き継ぎながら、笑顔と活気に溢れ、一人一人が主役となる学校にしていきたいです。

この秋休みに、歌劇を観賞する機会がありました。役者が個性を発揮して創り上げる世界観は、華やかで美しく、皆で作品を作り上げていくというチームワークとプロ意識の高さが伝

わってくる素晴らしいものでした。

生徒会活動も同じだと思います。人が輝き組織が生きていくためには、皆の力が必ず必要です。五百三十六人が「チーム附属中」として一丸となり、大きな力に繋がっていきましょう。

これまでの伝統や想いを継承しながら、新しいことにも挑戦したいです。責任を持って生徒会長を務めていきます。どうぞよろしくお祈りします。



### 生徒会本部役員

- 学生会長 渡邊 娃子(二一三)
- 副会長 北園ありあ(二一五)
- 書記長 前田 健太(二一一)
- 副書記長 上原康士朗(二一一)
- 企画委員長 豊川 寧々(二一四)
- 副企画委員長 今出 蒼太(二一三)
- 教養部長 安田 怜央(二一一)
- 徳育部長 西崎龍之介(二一五)
- 保健体育部長 泉 郁羽(二一一)
- 情報部長 近藤 巧(二一一)
- 顧問 小笠原 淳先生

**燃ゆる感動 かがしま国体**  
特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

**燃ゆる感動 かがしま大会**  
特別全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2023

10月、特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会が51年ぶりに鹿児島県で開催されました。本来であれば、2020年に開催予定でしたが、コロナ禍で中止となっていました。延期が難しい大会ですが、関係機関や後催県の理解を得て、念願の開催となりました。また、2024年からは国民スポーツ大会に正式名称が変更となることもあり、鹿児島大会が最後の国民体育大会となりました。附属中の生徒も、開閉会式で合唱部が大役を任せられ、県立鴨池野球場では、全校生徒が球児たちに大きな声援を送りました。



# 研修部

## PTA研修視察 令和5年10月2日(月)実施

今年度は参加希望者を募り、50名の保護者の皆様に参加していただきました。鹿児島県立甲南高等学校と、異なる特色ある学科を備えた鹿児島高等学校の2校を視察してまいりました。今回、両校とも附属中学校卒業生の声を聴くことができ、大変有意義な研修視察となりました。



### 鹿児島県立甲南高等学校

- 生徒が1番の自慢、人材が財産。1つの高校でノーベル賞受賞者とオリンピックメダリストがいる。
- 文武両道。部活入部率83%、国公立大学現役合格率79%は西日本1位。
- 1人5分間のプレゼンテーションなどを行う甲南タイム、卒業生が講演を行う甲南塾がある。
- 現在スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定校であり、生徒一人一人が課題研究に取り組んでいる。
- 国の登録有形文化材に指定された風格ある校舎。



甲南高校プログラムはこちら

#### ～卒業生より～

- 自由な雰囲気。学校行事が楽しく青春を感じられる。
- 附属中の先生も個性的で面白いが、甲南高校の先生も楽しく授業も面白い。
- 勉強も部活も頑張る生徒がいて刺激を受ける。
- 附属中に比べて宿題が多くて時間が足りない。
- 高校受験は、頑張らないといけない時期が必ずある。自分の経験から早めに取り掛かることがよい。また、受験勉強の頑張りを高校でも続けることが大切。



### 学校法人津曲学園鹿児島高等学校

- 定員は各学年510名×3学年=1,530名だが、現在1,700名以上が在籍。県内最大級。
- 新入生の8割は専願。そのため、合格ラインが上がってきている。
- 様々な部活動があり、全国レベルのものもある。また部活動以外の校外活動も支援している。
- 奨学金制度（学業・部活動等奨学金）、就学支援金制度が充実しており、私立だから学費が高いということもない。
- 英数科、普通科、情報ビジネス科があるので、英数科でも簿記の資格が取れ、情報ビジネス科でも大学受験の準備ができる。
- 生徒5人に海外の方1名がつき、5日間英語だけで過ごすエンパワーメントプログラムがある。



鹿児島高校ホームページはこちら

#### ～卒業生より～

- 鹿児島高校は生徒が多いが、英数科は生徒が少なく、先生から手厚いサポートを受けている。
- 将来のこと、そのために今できることなどを先生と一緒に考え、情報提供をしてくれる。



## 研修視察参加者の声

- 大変有意義な時間でした。生徒の声も貴重でした。
- 実際に視察に参加してみて、各学校の特色がよく分かりました。
- 学校内見学はもとより、先生方や生徒さん達からのお話が大変参考になり、進路へのイメージが膨らみました。子どもとの話合いに役立てたいと思います。
- 公立高校だけではなく、今の私立高校の現状が分かり、受験に向けての親の心構えができました。子どもとの対話をしっかりと、受験に備えていきたいと思いました。

# 保健生活部

## 第1回学校保健委員会 令和5年6月22日(木)

[令和5年度学校保健委員会のテーマについて]

### 親子で取り組む附中生活～メディアとの付き合い方～

メディアの利用について

● **そもそも子どもにスマホを持たせるか・持たせていて良いかどうか、もう一度考えてください。**

- ・小学生、中学生に大人と同じスマホは必要でしょうか。子どもたちが大人と同じように危険性を判断できるでしょうか。連絡を取るために必要なのであれば、子ども向け端末(いわゆるキッズ携帯)で十分です。
- ・スマホを与えることによる影響は理解されていますか。学習時間、体を動かして遊ぶ時間は減る可能性が高くなります。過度の使用による健康影響も問題となっています。

● **フィルタリングを設定してください。**

- ・フィルタリングを設定しないまま子どもにスマホを持たせることは、「保護者自らが、子どもと犯罪とのつながりを作っている」ようなものです。
- ・新規契約の場合は、販売店から、使用者の年齢確認、フィルタリングについて説明がありますので、フィルタリング設定を依頼してください。くれぐれも手続きが面倒だと言って、拒否しないでください。
- ・既にスマホを使用しているがフィルタリングを設定していない場合は、今すぐ、契約時の代理店にご連絡を。お使いのスマホで設定することも可能です。

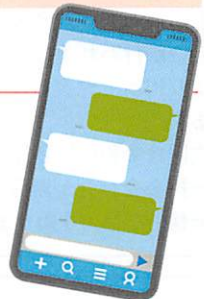
● **メリット・デメリットがあることを理解し、子どものスマホ等の使用に関して、各家庭でもルールを決め、心身ともに健康な子どもを育てるための取り組みを行ってください。**

(例) ・スマホの利用時間、利用サイト、料金を決める。

- ・知らない人とのやりとり(メッセージ、写真)はしない。
- ・個人を特定されるような情報・写真(SNSのID等の連絡先、氏名、住所、学校名など)は絶対にアップしない。  
※インターネット上で広範囲に流れてしまった情報、写真を完全に消去することは不可能です。
- ・困ったときはすぐに保護者、学校等に相談する。

→ルールを守れない場合は、保護者の責任で、使用について今一度検討ください。スマホを使いこなせる子どもであるのかを見極め、子どもの安全を守ることは家庭の責任です。ご相談いただければ、学校も一緒に指導します。

鹿児島県教育委員会 「保護者・教職員用『インターネットトラブル対策リーフレット』」より一部抜粋



[定期健康診断の結果について] 4～5月実施

視力検査結果：矯正視力(眼鏡・コンタクトレンズ使用者)の生徒が全体の半数以上(60.2%)を占めており、裸眼でD(0.3未満)の生徒の割合が多い(12%)。矯正視力者の中にもC(0.6以下)、D(0.3未満)の生徒が135人(42%)いることから、定期的な医療機関の受診が必要である。

歯科検診結果：本校のむし歯保有者は12名。健全歯者の割合が73%と高い。思春期性の歯肉炎が見られる。歯周病やむし歯に進行していかないよう、歯磨きの重要性を指導する必要がある。

内科検診結果：アトピー性皮膚炎を含む皮膚疾患や脊柱側弯などが一部見られた。

耳鼻科検診結果：特に鼻アレルギーや耳垢栓塞が多く見られた。



[学校医の指導助言]

- ・自分の免疫力を高める。(睡眠・食事・スポーツが大切)
- ・感染症流行時は、マスクの着用を心がける。
- ・1日2時間ほど、裸眼で屋外活動することが視力低下の進行を抑える。
- ・コンタクトレンズの装着時間を守り、家では眼鏡で過ごす方がいい。
- ・チャットGPTやAIをうのみにしすぎない。自分の経験を大切に、うまく付き合っていくことが大事である。
- ・薬物の乱用を避け、うっかりドーピングを防ぐためにも、かかりつけの薬剤師に相談することが望ましい。

# 九附連鹿児島9月大会

九附連鹿児島大会実行委員長 金木 詔子

9月8日にTKPガーデンシティ鹿児島中央にて令和5年度九附連鹿児島9月大会が開催されました。九州各県から31校園131名の方がご参加くださいました。PTA会長会・PTA副会長会・校園長会・教育後援会会長会では、各学校園での活動報告や具体的な事例の発表、今後の改善策などについて熱心な話し合いが行われました。これからの本校のPTA活動がより円滑で充実したものになるよう、役立てていきます。

次回は令和6年2月に鹿児島にてPTA会長会と教育後援会会長会が開催される予定です。開催に向けて皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



全体会

## 全附P連PTA研修会

令和5年9月29日(金)・30日(土)

第14回全国大会に参加して

副会長 高 智子

「子どもたちとこの国の未来のために、新時代の扉を開こう！これから求められる力とは？」をスローガンに、ハイアットリージェンシー東京にて全附P連PTA研修会が開催されました。全国百八十校園より五百名を超える参加者が集まり、二日間に



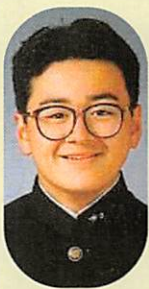
わたって、基調講演、分科会、情報交換会などの研修が行われました。いじめ問題、多様性社会、PTA改革など、目まぐるしく変化する今の時代の教育環境にある様々な課題をとりあげた内容になっており、大変有意義な学びの機会となりました。今後の活動に活かしていきたいよう努めたいと思います。



PTA会長会



受付の様子



先生の中学時代！

出身校で勤務して八年目となった。中学校での思い出の一つに二年生での研究公開がある。数学の授業（「ハノイの塔」での学習と記憶している）だったが、脳に汗かくほど真剣に考えた授業の最後、普段真面目な先生の冗談に教室がどつと湧き、生徒も参観に来られた先生方も笑顔になった。その瞬間、中学生の私は生意気にも「いい授業だなあ」としみじみ思ったことをはっきり覚えていて。三十三年たった今でも研究公開前になると、あの時のように教室全体を学びの幸福感で包む授業がしたいと胸が高鳴る。今度は私が学びの楽しさを内容とともに生徒に届け、それが生徒の胸中で生きて働き続ける授業ができるよう精進したい。



一年一組担任  
前之園礼央

附属中で学んだこと、  
附属中で学んでいること

- 2-1 笠毛
- 2-2 佐藤
- 2-3 富川
- 2-4 本馬場
- 2-5 高野
- 1-1 橋口
- 1-2 中迫
- 1-4 細山
- 3-1 田淵

広報部  
雄峰167号編集  
私たちが担当しました

- 12/22 後期前半終了
- 1/9 後期後半開始
- 1/15 入学者総合選考に伴う振替休日
- 1/29 入学者最終選考に伴う振替休日
- 2/14 3年授業参観並びにPTA
- 2/15 1年授業参観並びにPTA
- 2/16 2年授業参観並びにPTA

これからの主な予定  
(行事は変更・中止もありませ)



学校ホームページに  
学校紹介動画が  
アップされています。  
是非ご覧ください。